

ばななぐみだより



令和8年3月23日
社会福祉法人 まほろば
湊こども園

少しずつ春を感じられるようになってきました。1月からお昼寝がなくなり、最初は疲れた姿も見られましたが最近新しい生活リズムにも慣れてきたようです。先日、ぶどうぐみとのお別れ会があり、一緒に綱引きをしました。「〇〇くん(ちゃん)と一緒にチームがいい」「ぶどうさん強かったな」とぶどうぐみへの憧れの気持ち、もうすぐ進級する楽しさを感じていました。「またぶどうさんと遊びたい」「リレー、一緒にしたい」とまだまだ一緒に遊びたいことがあるようなので、残り少ないですがたくさん遊び、楽しい思い出を作りたいと思います。

ばななぐみでの一年間、色々なことに挑戦し、たくさんの方ができるようになりました！！

運動会のバルーンでは、友達と力を合わせることの難しさ、できた時の喜びを感じることができました。また、器械体操では“できない・くやしい”思いをしながらも諦めずに何度も練習をし、コツをつかんだり、できるようになったりし自信に繋がりました。発表会では自分たちで意見を出し合い役や内容を決める中でみんなに自分の思いを伝えたり、相手の思いを聞いたりする難しさと葛藤しながらできた達成感を味わうことができました。作品展示では発表会で難しかった意見の出し合いが上手になり、相談しながらみんなで進めることができ、協力して一つのことをやり遂げる喜びをみんなで共有することができました。

挑戦してみて難しいこともありましたが諦めず、友達とアドバイスし合ったり、励ましあったりしながらたくさんの“できた”を経験してきた子どもたち。

友達との関わりも深まり一緒に遊んだり、言葉でのやり取りをしたりすることの楽しさを感じていましたが、時には思いが通じ合わず相手を傷つけてしまうこともありました。ダメだとわかっていてもつつい出してしまう言葉、、その都度クラスで話し合ってきました。自分たちで意見を出し合えるようになってくると、「〇〇する？」「△△のほうがいい」を相手に聞いたり自分の思いを言ったりする姿が多く見られるようになりました。“できた”が積み重なって自信に繋がり、やってみたいに繋がってきたと思っています。ぶどうぐみでも自信を持って様々なことに友達と一緒に挑戦していった欲しいと思います。心も身体も本当に大きくなった子どもたち。たくさんの成長を近くで見守ることができ嬉しく思います。保護者の皆さまには至らない点もありましたが、たくさんのご理解とご協力をいただきありがとうございました。

